

2026年10月6日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

スタートアップ企業支援ブランド「GROWTH」の新展開
成長をさらに加速させるオフィス「^{グロース}GROWTH ^{キューブ}CUBE」誕生
赤坂、新宿をはじめとした都内複数エリアに開設。第一弾は12月より入居開始

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)は、成長企業向けの新たなオフィスソリューションとして、内装・什器を備えた中規模セットアップオフィス「GROWTH CUBE」の展開を開始することを、お知らせいたします。

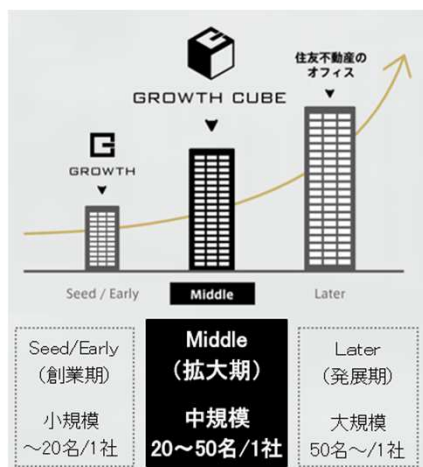
当社はこれまで、初期費用を抑えたセットアップ&インキュベーションオフィス「GROWTH」シリーズを2023年より展開し、スタートアップ企業の創業と成長を支援してきました。現在は東京・関西の17拠点まで拡大し、スタートアップの累計入居社数は377社にのびります。こうした取り組みを進めるなかで、企業の成長に伴い、入居中のオフィスが手狭となり、より広いオフィスへの移転が必要となるケースも生まれてきています。一方、成長過程にある企業にとって、オフィス移転に伴う内装工事や什器の準備、入居中のビルの原状回復工事にかかる時間とコストは大きな負担となっておりました。

そこで今回、シード・アーリー期だけでなく、その先の成長フェーズまで継続的に支援する新たな取り組みとして、移転に伴う負担を軽減するセットアップオフィス「GROWTH CUBE」を展開することといたしました。シード・アーリー期の「GROWTH」シリーズ、ミドル期の「GROWTH CUBE」、さらにその先のオフィスまで、企業の成長ステージに応じて最適なオフィスを選択できるラインナップを拡充します。

大小さまざまなオフィスを都心の利便性の高いエリアに幅広く展開する当社の強みを生かし、事業拡大や人員増加に伴うオフィスニーズの変化に柔軟に対応することで、企業の持続的な成長を支える環境づくりを目指します。



成長企業のための、ちょうどいい選択



※規模人数は目安



GROWTH CUBE赤坂 完成予想図

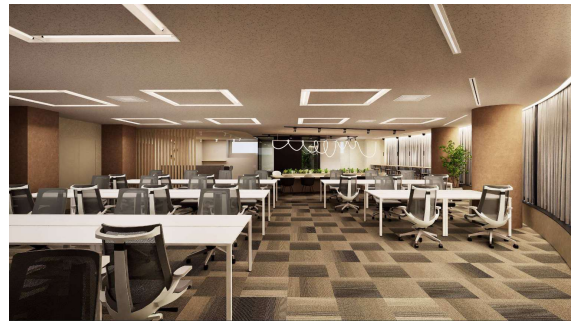
＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042 メール:koho@sumitomo-rd.co.jp

■「GROWTH CUBE」概要

今回誕生する「GROWTH CUBE」は、事業・組織の拡大期にある企業に向けて展開する「GROWTH」ブランドの新たなセットアップオフィスシリーズです。

現在3拠点で展開を計画しており、今後も当社の豊富なビルラインナップを活かしながら、都内を中心に順次拡大していきます。



新宿エリアのGROWTH CUBE 完成予想図

<概要>

名 称 : GROWTH CUBE (グロースキューブ)

ターゲット: ミドル期の企業

拠 点 : GROWTH CUBE 赤坂 24席、会議室(1室)、ブース **2026年12月入居開始予定**
GROWTH CUBE 西新宿 61席、共有会議室(7室)、ブース **2027年1月入居開始予定**
GROWTH CUBE 八丁堀 調整中 **Coming soon**

特 徴 : 内装や什器等をあらかじめ設置、入居に伴う時間やコスト負担を軽減。
会議室やブースを複数設けるなど、利便性を高めたオフィス。
当社アセットビルを活用、築年数はあるもののビジネス主要エリアで展開。

- ①SPEED 移転期間を約75%削減
- ②COST 工事費用の削減
- ③FLEXIBLE ビジネスの拡大に合わせたオフィス

詳細
次ページ



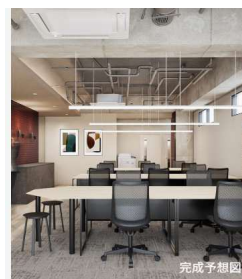
公 式 H P : <https://office-b.sumitomo-rd.co.jp/growth/growthcube/>

※2026年10月現在の情報です。情報更新・変更の可能性がございます

<誕生の背景>

当社はこれまで、「GROWTH」シリーズを通じ、シード・アーリー期の企業を中心に成長を支援してきました。一方、事業・組織の拡大に伴い、より広いオフィスが必要となるミドル期では、移転に伴う時間やコストが大きな負担となります。こうした負担を抑え、経営資源を成長投資に振り向けられるよう、小規模オフィス「GROWTH」から大規模な一般オフィスへの成長を支える、新たな中規模オフィスとして「GROWTH CUBE」を開発しました。

当社の豊富なビルラインナップを活かした立地に加え、セットアップオフィスとすることで移転に伴う負担を抑え、企業の成長を止めることなく、次のステージへ進めるオフィス環境を提供します。



2026年12月OPEN (予定)

**GROWTH CUBE
赤坂**

東京都港区赤坂7-10-7



2027年1月OPEN (予定)

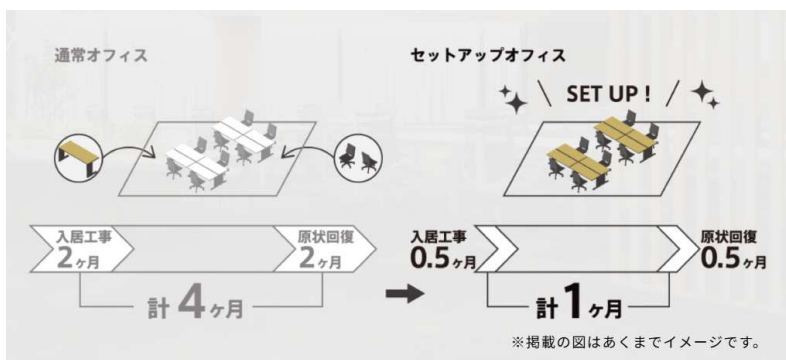
**GROWTH CUBE
西新宿**

東京都新宿区西新宿3-1-4

<特徴>

① SPEED 移転期間を約75%削減

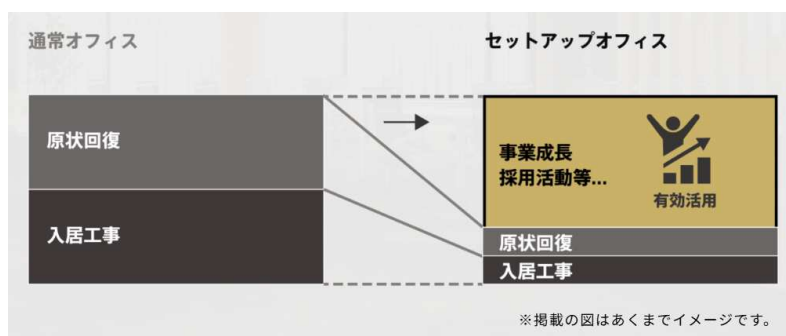
基本的な内装や什器を完備しているセットアップオフィスのため、入居工事・原状回復工事にかかる時間を通常のオフィスに比べ約75%削減※。移転にかかる時間やコストを抑え、本業に集中できる環境を提供します。



※約75%削減: 当社既存オフィスビルで同規模の入居工事・原状回復工事を行った想定を比較して算出(当社内算出)

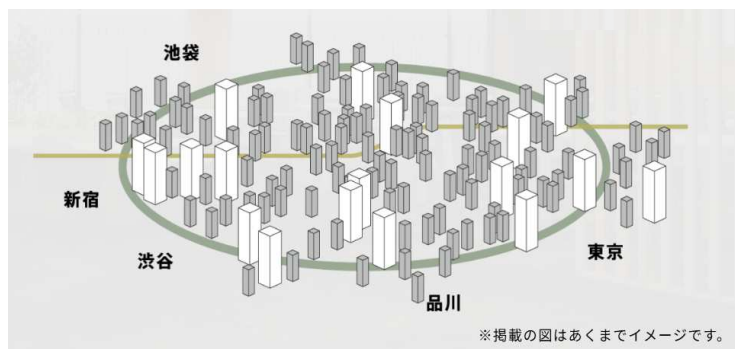
② COST 工事費の削減

入居工事や原状回復工事など、入居・退去時の工事費用が削減できるので、その分の資金を事業成長や採用活動に充てていただけます。



③ FLEXIBLE ビジネスの拡大に合わせたオフィス

「GROWTH」シリーズからの移転・拡大に適したサイズや仕様のオフィスラインナップを用意。さらに、企業の成長に合わせて、多種多彩な230棟超のオフィスビルへの移転が可能となっており、長期的視野で自社の成長を計画することが可能です。



<ご案内>

「住友不動産ベンチャーサミット2026」開催

日時：10月27日(火) 10時開場
場所：新宿住友ビル 三角広場
参加：完全招待制



詳細は公式HP→



(2025年開催実績)

参加申込：3,074名 ブース出展：174ブース(190以上の企業・団体)

<事業に関する企業からのお問い合わせ先>

住友不動産株式会社 ビル事業本部 グロースサポート事業部 メール：growthsupport@j.sumitomo-rd.co.jp

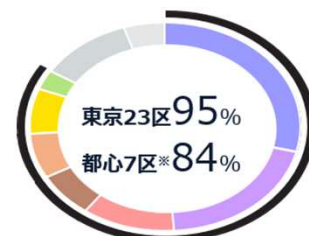
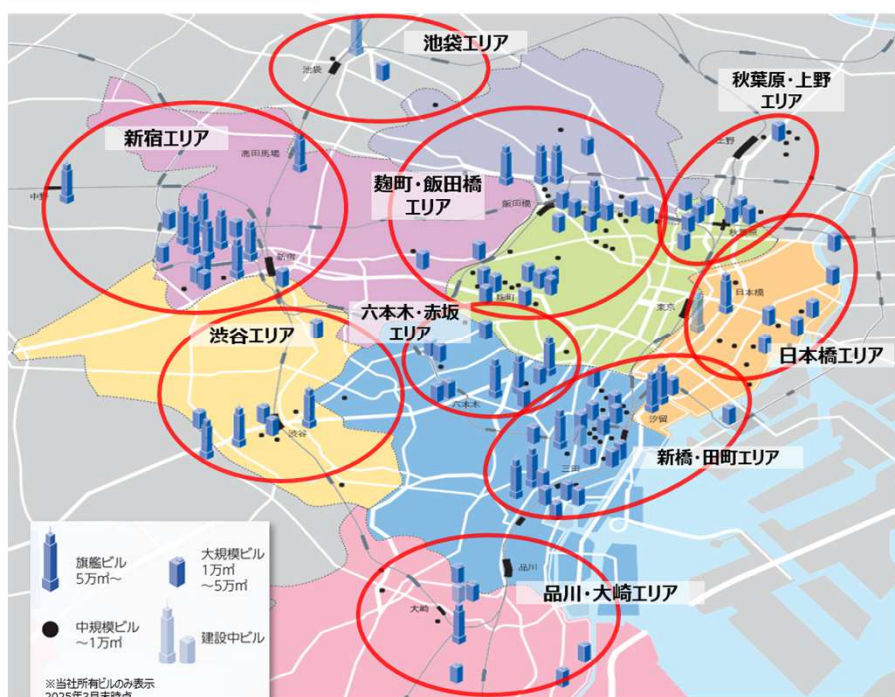
■参考 当社独自の「オフィスデパート戦略」

当社は不動産賃貸事業の中核を担うオフィスビル賃貸事業において、賃貸オフィスビルポートフォリオの大部分(95%)が東京23区に、84%がビジネス主要エリアの集中する東京都心部(都心7区)に所在しています。また、その多くは、主要な鉄道路線・地下鉄駅の至近に位置し、ビジネス拠点として優位なアクセス利便性を有しており、当社ビルに入居する1,800社超のテナント企業は、大企業からベンチャー企業まで企業規模や業種が多岐に渡り、景気や社会の変化に耐性が強く安定した収益の確保を実現しています。

規模の多様性…大企業からベンチャー企業まで対応

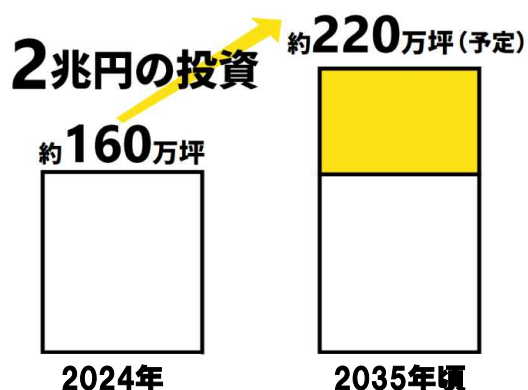
立地の多様性…都心各エリアに展開しており、各業界の多様なニーズに対応

当社のオフィスビル分布



東京でさらに拡大する当社オフィスストック

今後の東京60万坪の開発方針に変更無し



主な開発計画



六本木五丁目西計画
延床面積: 327,000坪

八重洲二丁目南計画
延床面積: 42,000坪